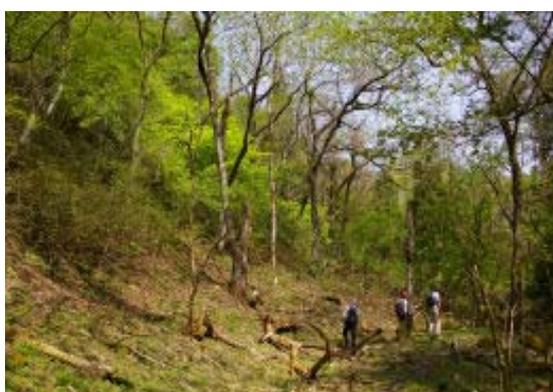


2008.5.7 京都北山の峠めぐりと花 晴れ 山と野木鳥の会



魚谷山登山口



柳谷峠への谷道

905 登山口 1004-1020 柳谷峠 1026 魚谷山 1040-1044 魚谷峠 1128 P 831
1150-1209 狼峠にて昼食 1235 P 840 1253-1300 石仏峠 1326 P 852 1342 魚谷林
道 1408 灰屋川分岐 1418 柳谷峠への分岐 1428-1435 柳谷峠 1453 滝谷峠分岐 1505
登山口



「北山の小舎」発祥の地



今西錦司の碑

今回は石仏峠まで行こうということなので、登山口ぎりぎりまで車を持ってくる。新緑とクリンソウのなかを気持ちよく進み、柳谷峠に到着。見通しの悪い魚谷山を越え、魚谷峠に。





魚谷山

魚谷峠から狼峠までは薄い踏み跡をたどって進む。まほら谷を特定する間もなくP831に到着。チゴユリがところどころで可憐な花を咲かせていた。P831を過ぎると林道となり、左手には棧敷ヶ岳を間近で望むことができる。林道を進み狼峠に着いた。ここで昼食とした。



左
魚谷
峠
右
P831
手前



P831後の林道

棧敷ヶ岳



狼峠

石仏峠を目指す。倒木からアセビの小枝がでて、花が咲いていた。P840手前より林道となる。P840は林道の上の一本杉のところのようだ。峠に行くために再び登山道にはいる。峠には標識のみがあった。林道はすぐ下に見えていたが、北の山が見えるかもということでP852に向かう。



P 840 の一本杉



石仏峠



P 852 より道に従って降りたところに廃屋



魚谷林道を下る



魚谷のクリンソウ群落



林道から峠への道

P 852 から南西に伸びる尾根に道があり、素直に下る。着いたところは赤いもみじと廃屋のあるところ。この魚谷林道沿いの魚谷のところどころにクリンソウの群落がある。灰屋川への分岐を過ぎ、柳谷峠への分岐につく。この谷道は自然林で気持ちのいい道だ。10分ほどで柳谷峠。来た道をそのまま帰るのはどうかということで、滝谷峠への分岐から谷道はずれる。10分強で駐車場所に到着。

道にあった花はクリンソウ以外では、マムシグサ、ニリンソウ、ヤマルリソウ、ミヤマハコベ、ミヤマシキミ、チゴユリなど。



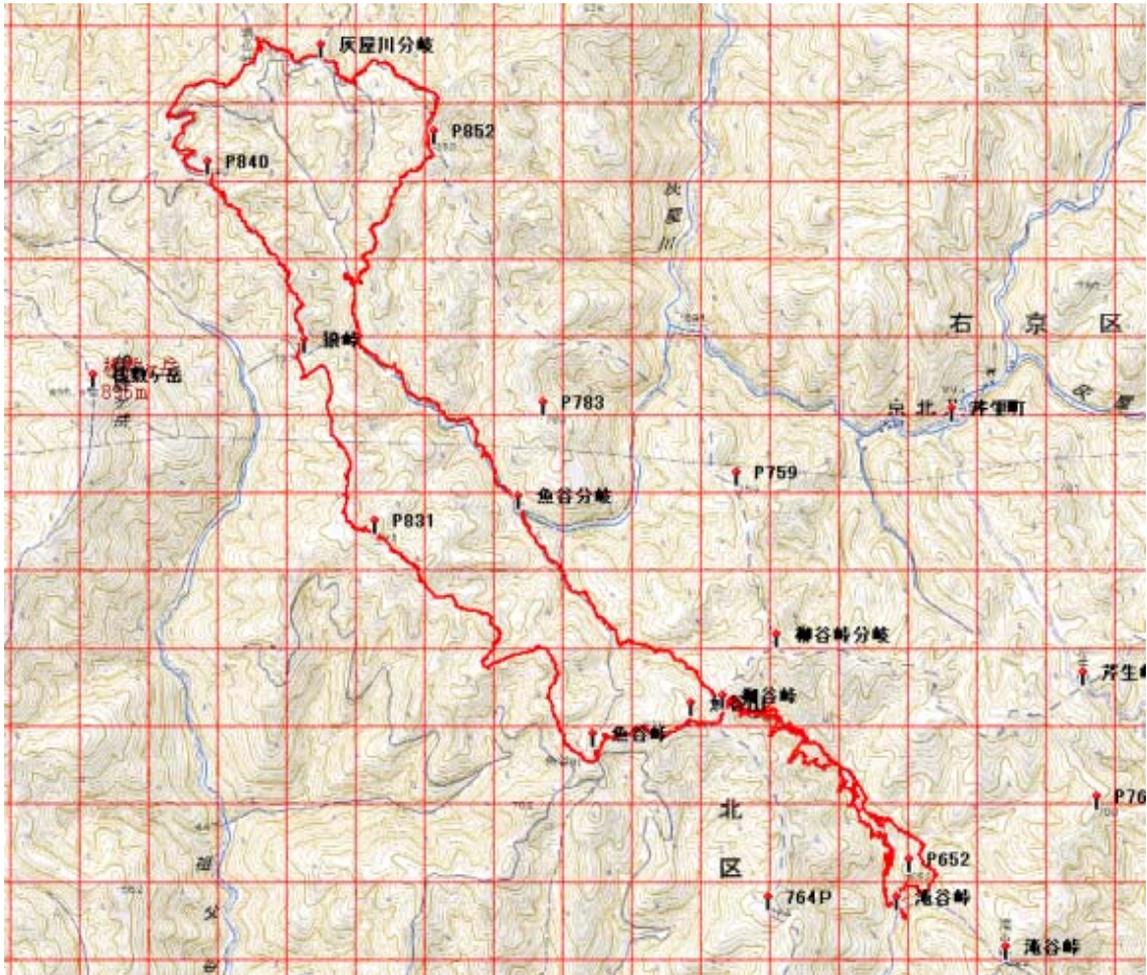
柳谷峠への谷道



柳谷峠にある林道への標識



左 マムシグサ 上 滝谷峠への標識



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000（地図画像）及び数値地図 50mメッシュ（標高）を使用したものである。

（承認番号 平17総使、第290号）

HOMEは <http://www7a.biglobe.ne.jp/~tilmame/>

トップページは <http://mametil.googlepages.com/home>